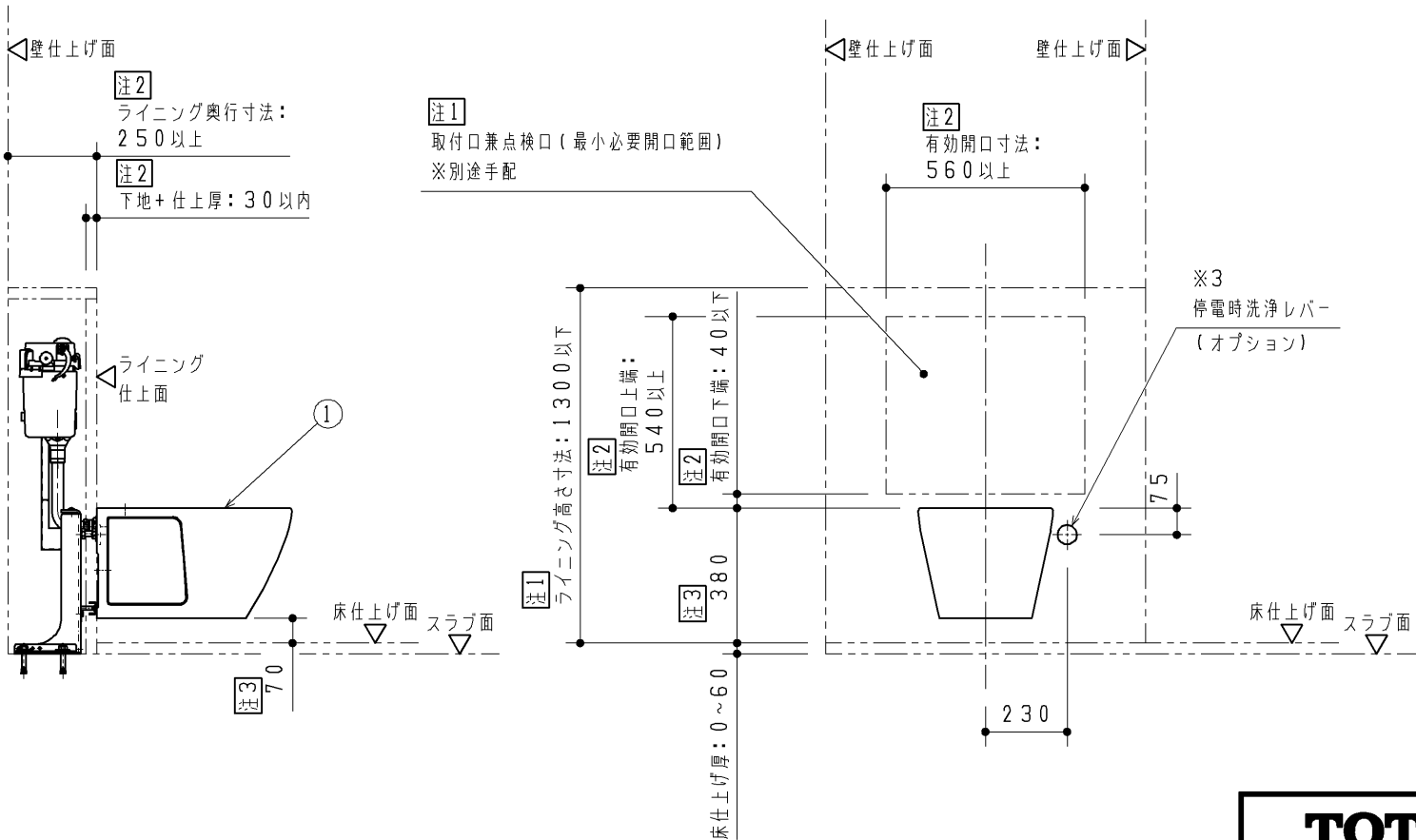
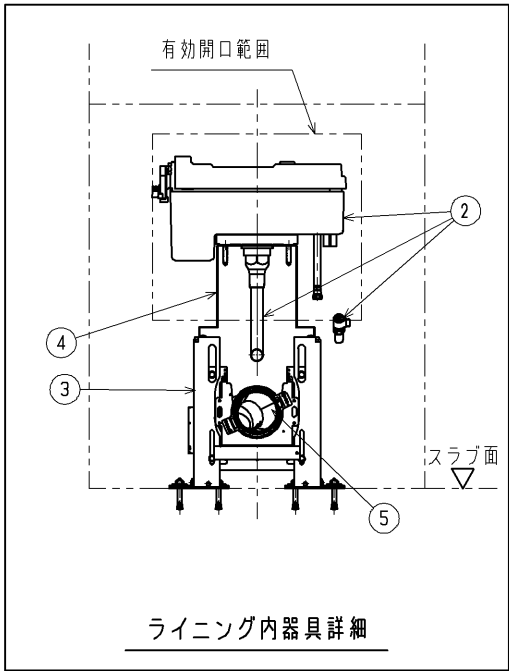
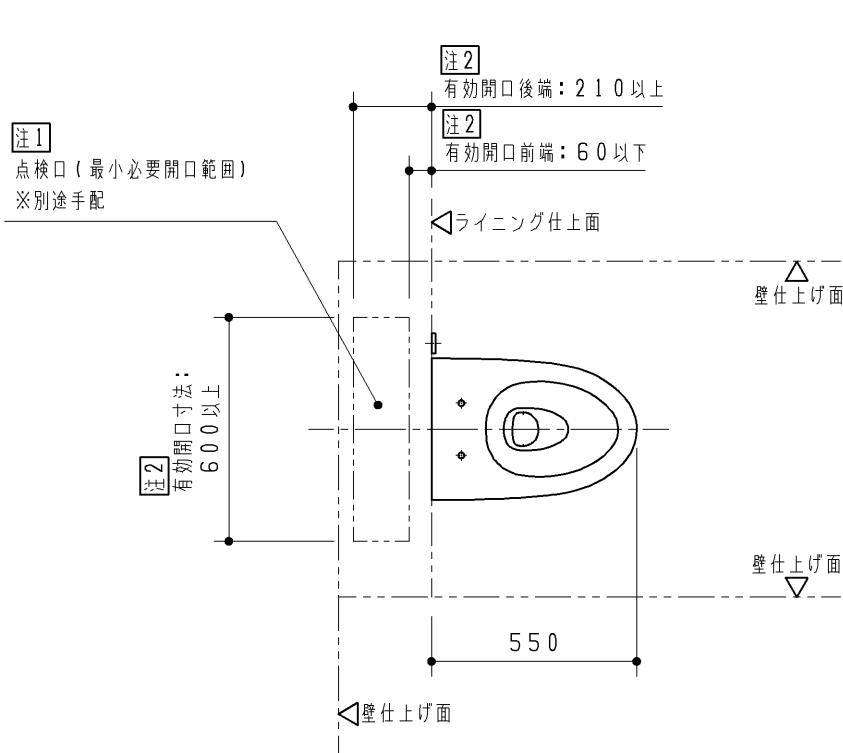


■使用上のご注意

- ・ライニング内に水が入らないようにしてください。
（ライニング内には電気部品が入っており、火災や感電・故障の原因になります。
また、ライニングフレームなどの下地材の腐食につながります。）



品 番	品 名
※1 UAXC3C※A	壁掛大便器セット・フラッシュタンク式

排水継手	
1	単独排水用・掃除口なし
2	単独排水用・掃除口あり
3	横引き排水用・掃除口なし
4	横引き排水用・掃除口あり・左抜き
5	横引き排水用・掃除口あり・右抜き

※1 UAXC3C※A の内訳				
No	品名	品番	数量	備考
①	腰掛式壁給水壁掛便器	CS531P	1	
②	収納形フラッシュタンク	SP532BA	1	止水栓・洗浄管同梱
③	壁掛大便器取付スタンド	UTR875	1	横引き排水用
④	FLT固定材セット	UTR865B	1	
※2 ⑤	排水継手	UTR319	1	横引き用・左右共通
		UTR319LC		横引き左抜き用（掃除口付）
		UTR319RC		横引き右抜き用（掃除口付）

- ※2 仕様によって品番が異なります。表中の備考欄を参照ください。
- ※3 停電時対応洗浄レバーをオプションとして別途ご用意しています。（品番：HM530S）
- ※ 壁掛大便器セットには便器洗浄リモコンが含まれておりません。
必ずウォシュレット（オート便器洗浄タイプまたはリモコン便器洗浄タイプ）を別途手配ください。

- 注：本図面2枚目以降に事前施工情報（建築・設備工事）を示します。
現場にて事前に工事区分のご確認をしてください。
- 注：別途手配品の温水洗浄便座には電源工事が必要です。
各製品の仕様を確認の上、事前準備ください。

- 注1：壁掛大便器セットはフラッシュタンクなどの器具類をライニング内に収納します。
また、収納した内蔵器具類の施工・メンテナンスのために点検口をライニング正面かつ上面に設ける必要があります。
点検口付きのライニングは現場にて別途ご用意ください。
※本商品専用の点検口付ライニングもご用意しています。（品番：UACN4～）
詳細は点検口付ライニングの商品図をご参照ください。
- 注2：ライニング設定条件により変わります。事前施工情報を参照の上、設定ください。
※TOTO製の点検口付ライニングを使用する場合は寸法は固定値となります。
詳細は点検口付ライニングの商品図をご参照ください。
- 注3：本図面は大便器取付高さが標準便器高さ：床仕上面+380mmの場合を表します。
大便器取付高さは用途に応じて、スラブ面+370～440mmの範囲で設定が可能です。
便器高さを標準より高く取り付ける場合は、標準より高くする寸法と床仕上厚の合計を60mm以内としてください。
※TOTO製の点検口付ライニングを使用する場合は標準便器高さ：床仕上面+380mmのみの対応となります。

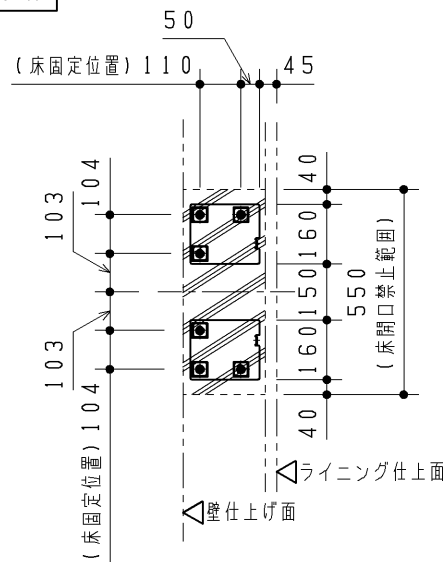
- ※施工および建築条件などは、各器具の施工説明書を確認ください。
- ※商品（図面）は諸般の事情により、予告なく改良・仕様変更などを行う場合があります。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式
製図 松永	検図 占部田	日付 25. 05. 30	尺度 1：20	品番 UAXC3C3A UAXC3C4A UAXC3C5A
備考 外観図 全3枚中の1枚目				図番 UAXC3C=12

事前施工情報（建築工事）

- ・点検口付きのライニングは現場にて別途ご用意ください。
- ・本図に表すライニング・点検口・前板開口の必要寸法はTOTO製の点検口付ライニングを使用しない場合の寸法を示します。TOTO製の点検口付ライニングを使用する場合は現場での造作・開口作業は不要です。（各寸法は固定値となります。）
- 詳細は点検口付ライニングの商品図を参照ください。

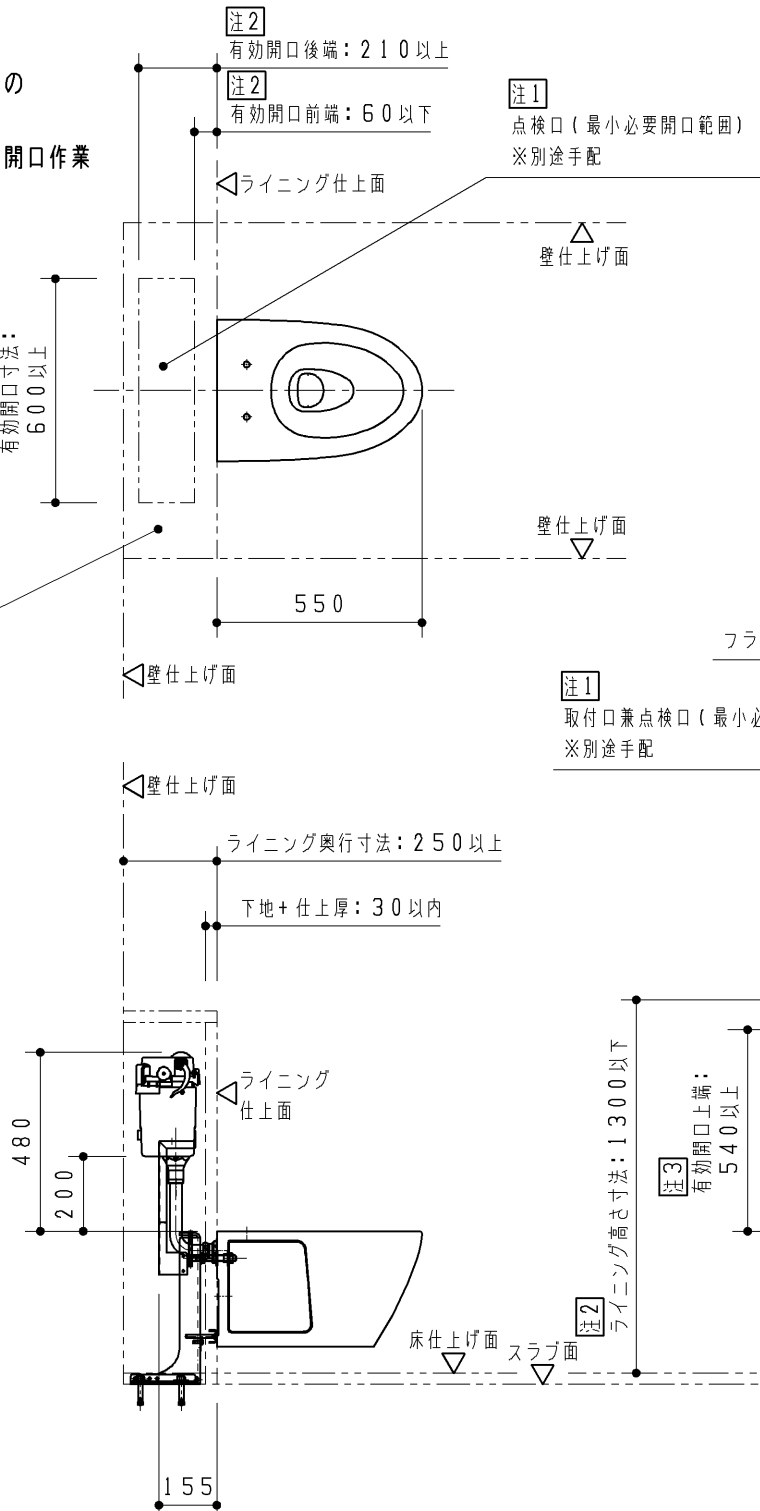
床固定部



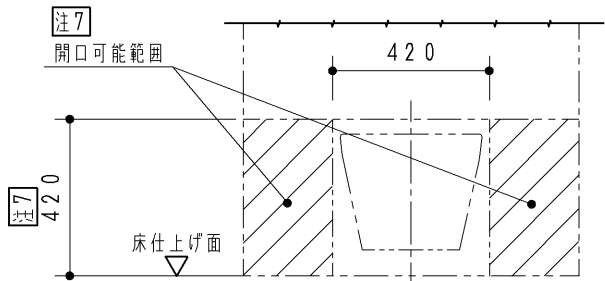
※アンカー強度確保のため、斜線部分への開口はできません。
この範囲から配管を立ち上げることはできませんので
ご注意ください。

床コンクリート仕様	圧縮強度20.6MPa以上 鉄筋のかぶり厚50mm以上 養生期間28日以上 (アンカー施工時)
ライニングの奥行寸法	250mm以上(仕上げ厚含む)
ライニング仕上厚	30mm以内(下地+仕上げ厚)
床仕上厚(注1)	60mm以内(標準便器高さの場合)
床固定部材	M12アンカー おねじタイプ 下穴φ12.7mm×深さ50mm以上

注1：便器高さを標準より高く取り付ける場合は、標準より高くする寸法と床仕上げ厚の合計を60mm以内としてください。



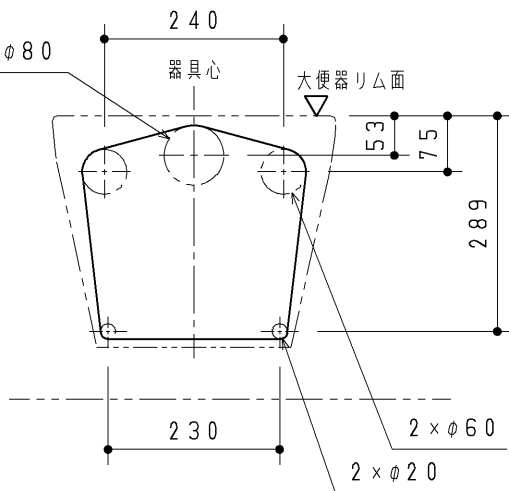
前面板必要開口指示



- 注1：壁掛大便器セットはフラッシュタンクなどの器具類をライニング内に収納します。
また、収納した内蔵器具類の施工・メンテナンスのために点検口をライニング正面かつ上面に設ける必要があります。
- 注2：上面からフラッシュタンクをメンテナンスするために必要な寸法です。
- 注3：フラッシュタンクの取り付け、メンテナンスのために必要な寸法です。
- 注4：大便器スパッドの締め付け、止水栓の開閉、掃除口の開閉・メンテナンス（掃除口あり選択時）に必要な寸法です。
- 注5：本図面は大便器取付高さが標準便器高さ：床仕上面+380mmの場合を表します。
- 注6：停電時対応レバー（オプション）を取り付ける場合のみ必要です。
停電時対応レバーは仕上げ材を挟み込んで取り付けます。
開口部周りの板厚は5~30mmにて対応可能です。
仕上げ材裏面につば付ナットを取付けるため、開口部の周囲に12mm程度の空間を確保してください。
- 注7：フラッシュタンクからウォシュレットに接続する便器洗浄ユニットのプラグ・コードを引き出すためにφ40以上の開口が必要です。
図示の開口可能範囲内で、大便器・コンセント・止水栓・停電時洗浄レバーと干渉しない位置に設置してください。

大便器裏開口形状 S=1:10

※スタンド同梱の型紙をご利用ください。



注6
φ41±2開口
(停電時洗浄レバー
取付時のみ)

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 壁掛大便器セット・フラッシュタンク式
製図 松永	検図 占部	日付 25.05.30	尺度 1:20	品番 UAXC3C1A UAXC3C2A UAXC3C3A UAXC3C4A UAXC3C5A
備考 事前施工情報（建築工事） 全3枚中の2枚目				図番 UAXC3C=21

